

歴史民俗資料館だより

令和2年 12月号

仙台市歴史民俗資料館

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1-3-7

tel 022-295-3956 fax 022-257-6401



特別展「仙台の災害～天災は忘れたころに～」

開催中 11月14日(土)～4月11日(日)

仙台の災害といえば東日本大震災が思い起こされますが、災害は地震だけではなくありません。過去に遡ると飢饉や疫病、大火などさまざまな災害に人々が苦しめられてきた歴史がありました。今回は、幅広い視点から紹介しております。どうぞご覧ください。



なお、特別展では展示解説を数多く行います。担当学芸員が30分間ほど時間をいただいて展示資料について詳しく紹介いたします。ぜひご参加ください。

(11/14の展示解説)

【展示解説を行う日時】 各回①午前11時～、②午後2時～
1月9日(土)、2月14日(日)
3月20日(土・祝)
4月3日(土)、4月11日(日)

図録「仙台の災害」は1冊 800円で好評販売中です。

令和2年度 第2回資料館サポーター会の開催

11月14日(土)に歴史民俗資料館でサポーターに登録している皆さんにお集まりいただいて、今年度2回目の研修会を行いました。現在、資料館ではお客様に対面したサポーター活動は休止していますが、各自の資質向上や情報交換の場として研修会は行っています。今回は10名の皆さんにご参加いただきました。研修会では現在の資料館のイベント予定やサポーター活動の今後の見通しをお知らせし、個人で調査研究をしていることを紹介しています。今回は「仙台の町と丁」についてサポーターさんからお話をいただきました。その後、特別展「仙台の災害」の開催が始まったので、担当学芸員から展示解説を行い、皆さん興味津々と聞かれていました。



なお、サポーターを目指して今年度も5名の方がサポーター養成講座を受講され、もうすぐ一緒に活動していただく見通しです。

小学校3年生による学校見学



11月後半からまた小学3年生による学校見学が続いています。社会見学の一環として、社会科の学習としてご利用いただいております。今年度は新学習指導要領の改訂により、「昔のくらしや道具」の扱いが減りましたが、それでもたくさんのお子さんが2階の展示室を興味をもってご覧いただき、スケッチなどしてどのように昔の道具が利用されていたか調べるお子さんもいます。新型コロナウイルス感染症の拡大も心配されるこの頃ですが、来館いただき誠にありがとうございます。なお、石臼による大豆挽き体験や行灯体験も15分間、15人を限度に行っています。

歴ネットクイズラリー開催中、ぜひチャレンジを!

2021年1月31日(金)まで